

令和5年度
第2回
学校評議員会



兵庫県立芦屋国際中等教育学校

目 次

次第	…… 1
学校評議員会名簿	…… 2
令和6年度兵庫県立芦屋国際中等教育学校入学者選考受験状況等	…… 3
学校生活に関するアンケート（生徒）	…… 4
学校生活に関するアンケート（生徒）記述 まとめ	…… 7
学校生活に関するアンケート（保護者）	……10
学校生活に関するアンケート（保護者）記述 まとめ	……11
学校の取り組みに係る自己評価 兵庫県教職員資質向上使用による自己点検（教員）	…… 14

令和5年度
第2回
学校評議員会

次 第

1 日 時

令和6年3月7日(木) 9:30～11:00

2 場 所

県立芦屋国際中等教育学校 応接室

3 議 事

(1) トライやるウィークの報告

(2) 卒業生(16期生)の状況

(3) 令和6年度入学者選考

(4) 学校評価

令和5年度
学校評議員会

名 簿

※学校評議員

名 前	所 属 等
河合 優年	武庫川女子大学 副学長
久保 敬	県立海洋体育館 館長
木場 修司	同窓会長
梶山 健	同窓会 副会長
鈴木 直子	元 PTA 会長
上田 多見子	元 PTA 会長
佐藤 俊輔	PTA 会長
川島 央	PTA 副会長

※本校出席者

名 前	分 掌
川崎 芳徳	校 長
藤田 美保	前期課程教頭
福畠 一良	後期課程教頭
上山 協子	事 務 長
大前 智也	総務部長
田中 房雄	学習支援部長
山下 弘巳	生活支援部長
植山 早紀	2 学年主任
高橋 正明	6 年次主任

3 令和6年度入学者選考

1 受験状況

募集人数	令和6年度		令和5年度
	志願者数	受験者数	受験者数
80人	232人	217人	271人

2 受験者数内訳

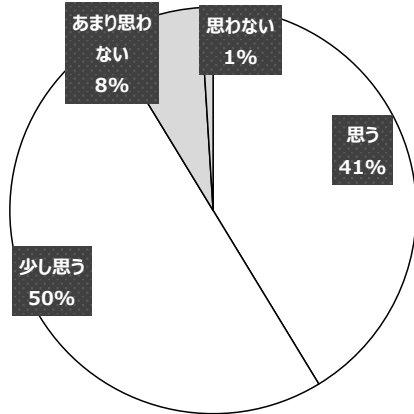
募集対象者	令和6年度	令和5年度
	受験者数	受験者数
① 日本語や日本文化への理解が不十分な外国人児童で、平成30年4月1日以降に来日し、かつ日本国籍を有しない児童	22人	19人
② 継続して1年以上海外に居住した児童で、平成30年4月1日以降に海外から帰国した児童	34人	44人
③ 本校の教育目標を理解し、留学や海外での生活等を目指して特に入学を希望する児童	161人	208人

※ 合格者発表は2月8日（木）である。

令和5年度 学校生活に関するアンケート調査（生徒）

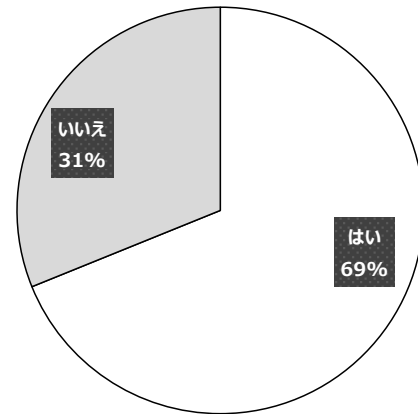
○ 授業に熱心に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
41.3%	50.0%	7.7%	1.0%



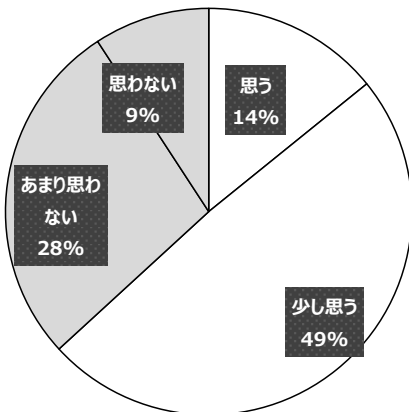
○ 部活動を続けていますか。

はい	いいえ
68.9%	31.1%



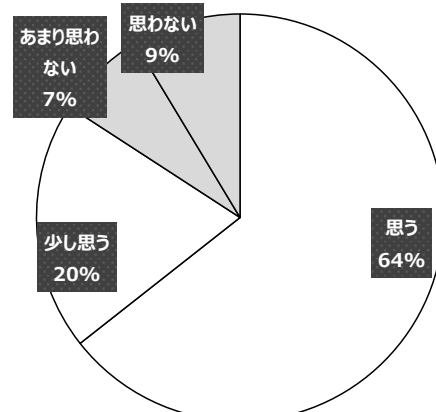
○ 予習・復習等の家庭学習の習慣がきちんと身についた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
14.2%	49.0%	27.6%	9.2%



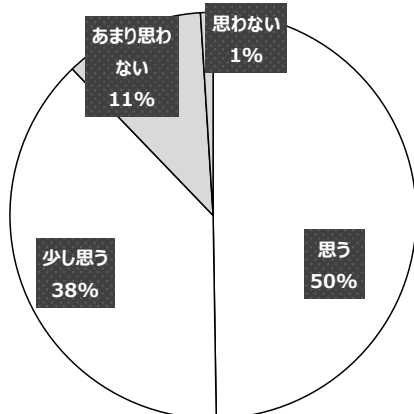
○ 部活動に熱心に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
64.4%	19.8%	7.2%	8.6%



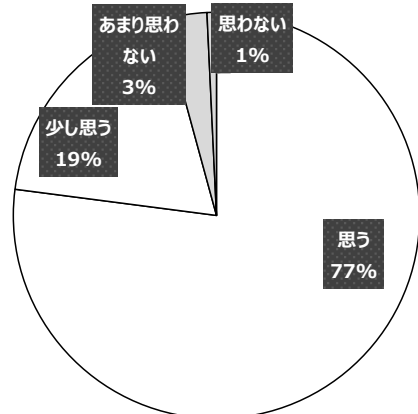
○ AIや総合的な探究の授業に熱心に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
49.8%	38.1%	11.2%	1.0%



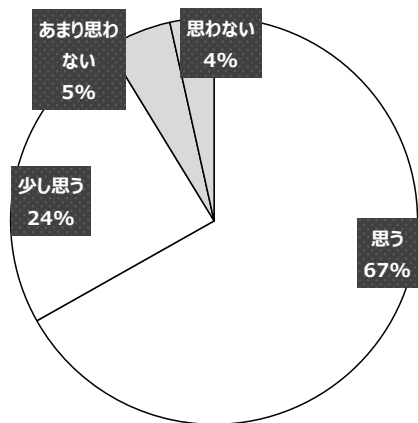
○ 文化祭に積極的に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
77.1%	18.7%	3.5%	0.7%



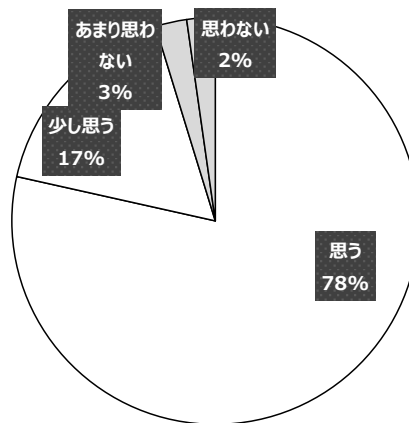
○ 体育大会に積極的に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
66.8%	24.4%	5.2%	3.5%



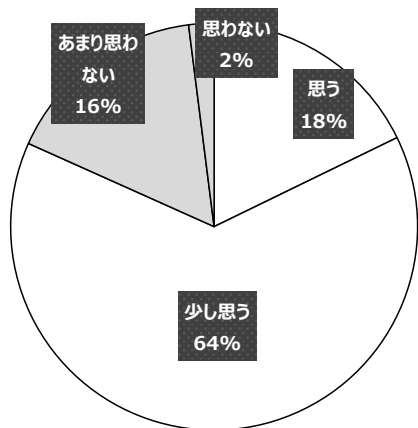
○ 校外学習に積極的に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
78.5%	16.8%	2.5%	2.3%



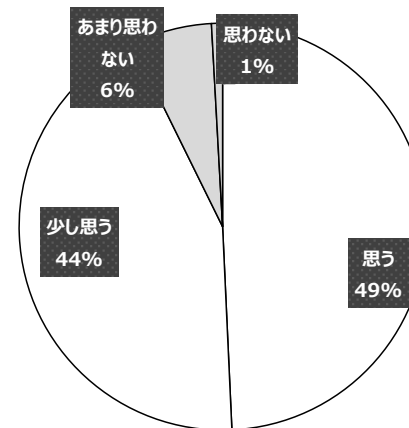
○ 授業について満足している。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
17.8%	63.9%	16.3%	2.0%



○ 授業・部活動以外の学校生活について満足している。

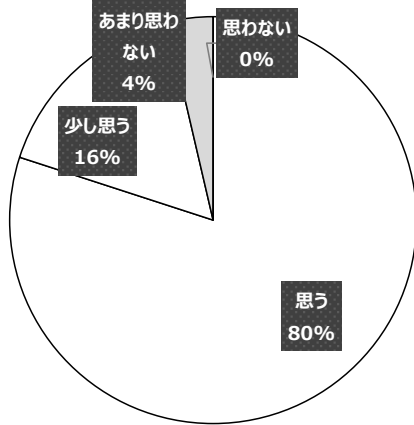
思う	少し思う	あまり思わない	思わない
49.3%	43.4%	6.4%	0.9%



< 以下6年次生のみ回答 >

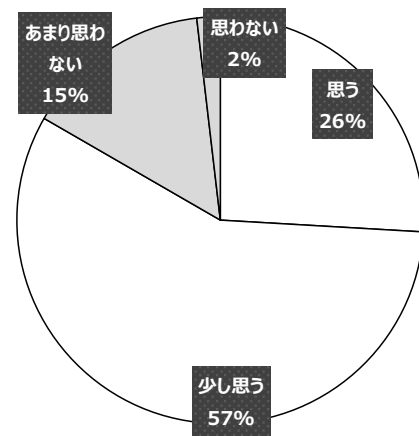
○ 修学旅行・研修旅行に積極的に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
80%	16%	4%	0%



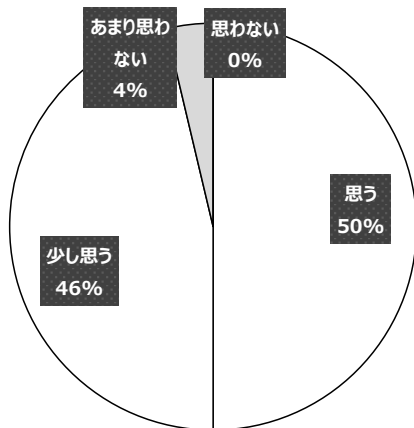
○ 自分の進路について満足している。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
26%	57%	15%	2%



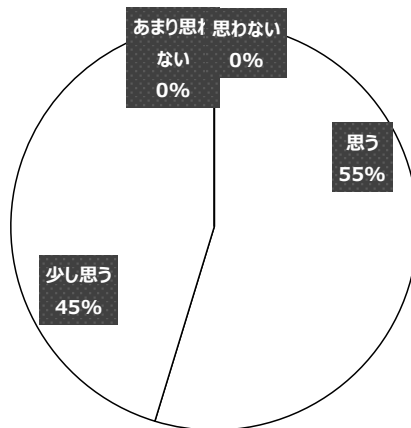
○ 芦屋国際中等教育学校で学ぶことができてよかった。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
50%	46%	4%	0%



○ 異なる国籍・言語・文化背景を持った友達と学べてよかった。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
55%	45%	0%	0%



生徒記述 まとめ

授業について満足している。

- 分かりやすかったし、分からなかったところは後で先生に質問したら教えてくれたからです。
- 難しい所は理解するのに時間がかかるが、先生の説明はとても分かりやすく良いです！！
- 多くの時間、授業で新しいこと、興味深いことを学んでいる、多くの授業でワクワクしている。
- 先生方が分かりやすく説明していただき、わからなかったことも回数を重ねるごとにわかっていくからです。
- 先生の説明も分かりやすく、雑談やアクティビティで楽しく授業できているからです。
- 先生によっていろんな授業の工夫があり、50分間飽きないことが多いから。
- すごく分かりやすく外国人でも分かるように簡単にゆっくりと説明してくれてるのでいいと思います。
- 授業を小クラスでわかりやすく説明してもらえたり、熱心な先生がいるからです。
- まず、部活動に取り組むことによって勉強上のことだけではなく、色々なことが学べるのと、部活が楽しいからです。あと顧問の先生が真面目でとても素晴らしい先生だからです。
- I think that the classes' content are very interesting but it is also challenging and is good for me to learn many new things.

授業について満足している。

- 個人的にたまに授業がわかりにくい授業がある。
- うるさい人のとなりの席だったり、すぐうるさいクラス・授業だと何も耳に入っていない。
- 先生が塾に行ってる子ばかりほめている。

授業・部活動以外の学校生活について満足している。

- まず、部活動に取り組むことによって勉強上のことだけではなく、色々なことが学べるのと、部活が楽しいからです。あと顧問の先生が真面目でとても素晴らしい先生だからです。
- 友達もできて楽しく充実した学校生活をすごせているから。
- 友達と遊んだりするのが楽しい、自分が没頭できる趣味を見つけた。
- 放課後も予習や復習をしたり、習い事をしたりして充実しているから。
- 部活動も楽しくて先輩も優しく、先生も優しく早く部活がしたいという気持ちになります。部活に行きたくないと思ったことがないです。
- 自分の普通の趣味も、生活の楽しさも見つけることがどんどんできるようになりましたので。
- 行事もたくさんあり、楽しめているから。
- 顧問がもの凄く癖のある先生でいつも盛り上げてくださっているからです。先輩方も凄く優しく楽しく活動できるからです。

- 休み時間や昼休みは友達とたくさん喋って楽しかったし、朝はひとりで本を読む習慣をつけて、本の中の世界に漬
け込むことができ楽しかったから。
- 学年の雰囲気が良いので、友達も居て楽しいです。文化祭で国際高校との関わりもあって芦国に来てよかったと思
いました。
- The people here are very kind and I think this community is like a small world, many people
from different countries, making it very enjoyable.

一番印象に残っている学校行事は？ ※6年次生のみ回答

<文化祭>

- 普段あんまり交流がない人とも話せる機会となったから。
- 学年のみんなと協力してすることができ、仲を深めることができたから。
- 引退の区切りを迎える部活と学年の劇と初の調理可能になった模擬店と有志のサポートをこなしたから。
- 生徒会や学年の一員として準備に取り組み、達成感があったから。
- 友達と喧嘩したり、仲良くなったりとたくさんのおきごとがあったから。
- 一番楽しかった、学年ごとに少し違う内容で毎年楽しめた。

<体育大会>

- 6年学年種目が期間内容ともに色濃く思い出に残っている。
- 学年競技でみんなが1番団結できた時だったと思うから。

<修学旅行>

- 1回しか行けなかったし、ニュージーには行けてないけどやっぱりお泊りは特別！
- 友達と泊まる中での様々な出来事がとても面白かったから。たくさん思い出ができた。
- 16期の仲間との最初で最後の修学旅行だったからです。
- 仲の良い友達と旅行に行く機会はなかなかないから。
- 16th 最初で最後の泊まりでの校外学習だから。
- 初めての飛行機、ホテルでの火災報知器誤作動事件、その他諸々濃い日々だったから。
- 泊まりというイベント、さらに沖縄が初めてだったから。
- 文化祭、体育祭、校外学習と違って修学旅行は1度しかなかったから。

<校外学習>

- 自由行動で、みんなと一緒に楽しんでいました。

自分の進路に満足している。 ※6年次生のみ回答

- 第一志望に合格することができ、学びたい学部に進むことができたから。
- 自分が目指していた大学に進んでしたいことができるから。
- 自分が将来したいことをするための第1歩になる進路だから。
- 自分が興味を持っていて学びたいことが学べる大学だから。
- 今の進路に決めてからは、今後は楽しみに感じられるようになったから。

芦屋国際中等教育学校で学ぶことができてよかった。 ※6年次生のみ回答

- 様々な考えを持つ人と出会えたから。
- 様々なルーツを持つ人と関わることができ、大切な友達もできたから。
- 日本語を一から学びなおせたから、他の学校だと苦労してたと思います。
- 地元の中学、高校に通っている自分を想像できない、圧倒的に視野が広い。
- 多種多様なルーツ、文化、考え方をもつ人たちと数々の行事や学校生活を通してぶつかり、話し合い、協力し、理解し合えたことで自分が大いに成長できたと思うから。
- 芦国にしかない色があり、そこで中高6年という時間を仲間と共に過ごせたから。
- 世界には色々な人がいるんだなということを身に持って感じれたし、かけがえのない友達もできたから。
- 国際色豊かで、個性もバラバラで一人一人色を持っている最高の仲間に出会えたから。
- 芦国でしか出来ない体験、AI やいろんな国籍の人との交流は芦国でしか出来なかったと思うし、しかも中1から高3までの交流があるので、自分では体験しえない話を聞いたりするのも楽しかったから。

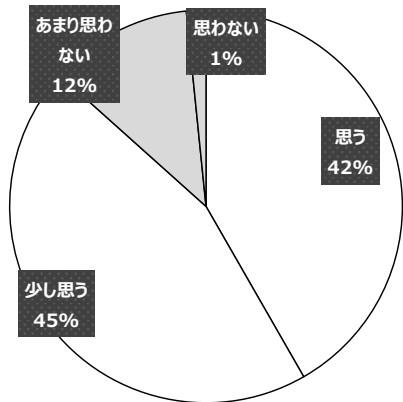
異なる国籍・言語・文化背景を持った友だちと学べてよかった。 ※6年次生のみ回答

- 様々な国の文化を日常生活の中で知り、感じる事ができたから。
- また、日本で暮らす外国人に関する社会状況、社会問題を身近で知り、感じ、学ぶことができたから。
- 日本人同士でも考え方が違うのに、もっと考え方が異なる友達と関わることで視野が広がったから。
- 自分と異なる国籍・言語・文化背景を持った友だちと学ぶことによって、お互いを認め合うことができるようになったから。
- 自分が当たり前と思っていたことが違ったりいろいろ学べました。
- 芦国出なかつたらこれだけたくさんのバックグラウンドを持った人と出逢ったり関わったりすることができなかつたと思うから。
- それぞれの国の当たり前とかがあるから、人に配慮して自分の当たり前がその人のその国の当たり前ではないと学べたから。
- いろいろな考え方の人がいっしょになってけいけんをつんでいくことができたから。

令和5年度 学校生活に関するアンケート調査（保護者）

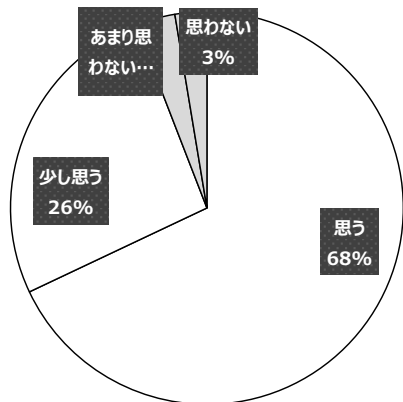
(1) 授業に熱心に取り組むことができた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
41.7%	44.9%	11.8%	1.6%



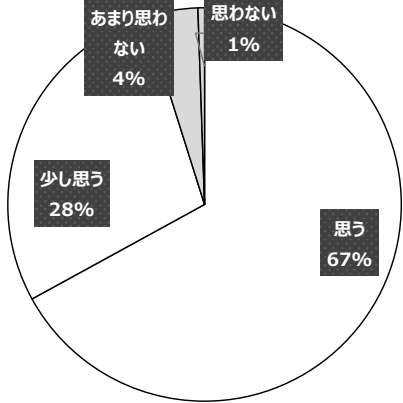
(4) 部活動に熱心に取り組んでいた。＜お子様が入部していた方のみ＞

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
68.0%	26.1%	3.3%	2.6%



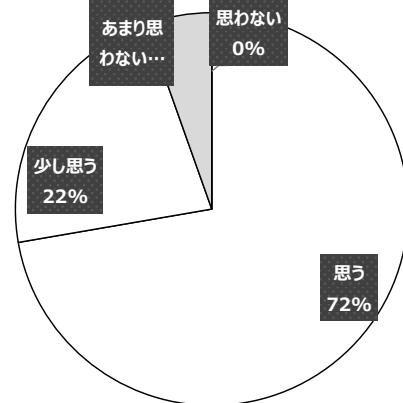
(2) 学校生活全般を楽しく過ごしていた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
67.0%	28.1%	4.3%	0.5%



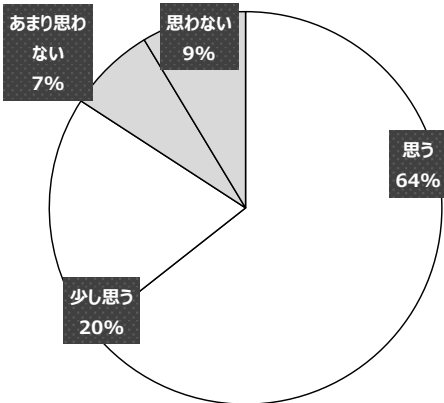
(5) 子どもを芦屋国際中等教育学校で学ばせてよかった。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
72.3%	22.3%	5.4%	0.0%



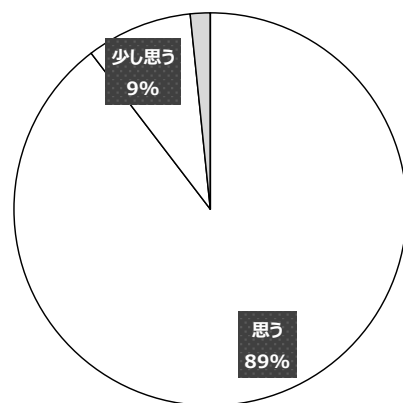
(3) 文化祭等の学校行事やスポーツ大会等の生徒会活動に積極的に取り組んでいた。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
64.4%	19.8%	7.2%	8.6%



(6) 異なる国籍・言語・文化背景を持った友だちと学ばせてよかった。

思う	少し思う	あまり思わない	思わない
89.6%	8.7%	1.6%	0.0%



保護者記述 まとめ

子どもを芦屋国際中等教育学校で学ばせてよかった。

- 部活を通して先生にもいい友達にも恵まれた良かったと思います。また学校行事、授業参観など学校の様子もみえますが、みなのはびのびとしていて国など関係なくその子の個性を受け入れて楽しく学校生活を過ごしているように思っています。
- 熱心にご指導してくださる先生方に本当に感謝しています。また、同じような環境で育ってきた友人と、切磋琢磨しながら過ごすことができ、芦国に入学できたことを心から嬉しく思っております。
- 中学に進学する際、本人が芦国に行きたいと望みました。どのような環境でも一長一短がありますが、親子共々、素敵だなとあこがれる方々にお会いする機会に恵まれています。ご縁があって芦国に通うことができ、本当にありがたいことだと思っています。
- 多様性の富んだ学校環境の中で、想像以上に様々な面において刺激を受けていると感じる。この短い間にも多言語やこれまで興味のなかった分野に興味をもちはじめている。個性に富んでいて、好きなことに打ち込んでいる生徒が多いようにも感じる。今後生徒たちの個々の主体性がより育まれるような課題や環境を学校において作って頂けたらと思う。(行事や旅行先を生徒たちにプランニングさせるなど)いつも良い学びの環境をありがとうございます。
- 多種多様な国籍の方々と一緒に成長していくことができる貴重な経験ができる学校でした。また、英語を始めとした語学に対する教育が充実していました。意欲的に学べる環境を作ってください、感謝しています。
- 色々な国籍のお友だちと、文化や習慣の違いをお互いに尊重して仲良く過ごしている様子を見て、これからの国際社会に必要な経験がしっかり積めていると感じているからです。
- 周りの大人や友達に流されることなく、自分の意見を持つことができているから。本人の元々の性格でもあるが、多様な学生がいる芦屋国際で過ごしていることも影響していると思う。
- 学校へ通うことが楽しそうです。個性を大切にされ、自分で考えることを学んできたと思っています。顧問の先生方に温かく見守って頂き、仲間に恵まれた部活動もとても楽しそうです。
- 我が家の子どもは、学校の外では外見の違いからマイノリティですが、学校の中では個々の違いが当たり前の環境なので、芦屋国際は子どもにとって自分らしく生きることができる、とても居心地の良い場所です。
- 多様性・多文化共生について先生方がしっかりと理解して生徒に向かい合ってくださいるので感謝しています。
- 育った環境が全く違う子供達が集まる事で、異文化に自然と触れ、お互いの国なら考え方を学んだり、考えたりする力が備わったように思います。
- いわゆる同調圧力がなく相手のことを尊重する気風が浸透しており、生徒一人ひとりが自然に自主性を持って活動しているように感じています。みんながするからするのではなく、自分がやりたいことを素直に表現し、周りもそれを受け入れる、そんな環境が整っている学校だと思っています。
- To be able to learn both languages Japanese and English well. It'll be more helpful for her future since we are foreigners and she can be flexible to adopt if ever she will attend University abroad.

異なる国籍・言語・文化背景を持った友だちと学ばせてよかった。

- 様々な背景を持つ生徒が身近にいるので、視野が広がるし、色々な価値観に触れられて、柔軟的に物事を考えられるようになったのではないと思う。
- 日本は日本で良い文化や考え方がありますが、多国籍の友達と関わる事で、日本と違った考え方もあるということに気づけるし、その国の文化にも気づけたと思うので。
- 日本の当たり前が当たり前じゃない、異なる価値観を持つ仲間と共に学べる環境と経験が、今後の人生の糧になると思うから。
- 同調圧力や出る杭は打たれるというようなことがなく、個々を尊重する、それを当たり前に出れるところが普通の生活で身につけていってると思います。
- 多様性に気後れせず、個人の背景を尊重できる人間に成長することは、将来必ず自分の身になると思っているので。
- 多様性が学べてるのかなと思います。
- 多感な時期に多文化に触れることで、柔軟な思考力、当たりの枠を超える、違いを受け入れる、というような、人間力が培われたと思います。
- 世界で国どうしの戦争をしても、芦屋国際の中ではお互いの国を大切に思う気持ちが養われていくからです。2018年度入試から「外国人児童」の該当条件が狭められて、16期生以降、生徒の国際色、多様性が薄れてしまったような気がします。世界平和のためにも、偏りなくいろいろな国の生徒と学生生活を送れることを願います。
- 世界では日本にはないいろんな考えがあることを身をもって体験できるから。また日本だけにこだわらず世界に視野を向けた考えができるのではないかと期待できるから。
- 子ども自身が、時にはこれまで身につけてきた習慣や文化との違いに驚きを感じつつ、興味を持って学び、視野を広げているからです。
- 国際学校でなければ、保守的な教則と集団的な交友関係から来る困難が大きくないか心配があった。国際学校の学生中心の活動と適当なルールで心配が多く減った。
- 考え方の違いなどで意見がぶつかることもあるみたいですが、相手の意見を尊重したり、友達のいい所に目を向けたりと、いろいろな考え方に触れることで成長できていると思います。
- 異文化交流が日常で、積極的に他の言語や文化に容易に触れることができている。違いを認め合っていると感ずるため。
- 異なる国籍・文化背景を持ったお友達と毎日同じ教室で学校生活を過ごすという事は芦国では当たり前ですが、他校ではなかなか経験できない事なのでとても刺激になっていると思います。
- 意見や考え方などいろんな事を様々な国籍の生徒から学んだりする事が多い。男女も仲が良く学校で大変な事があっても乗り越える力は強くなった気がする。
- 芦国を受験するにあたり、一番の魅力である多文化共生、知らない国の知らない人なら戦争が起きても他人事に感じる事でも、クラスの仲間が育った国や、母国として見る事で身近なら出来事と捉えて感じる事が世界平和に繋がる一番の近道だと信じているので本当に良かったと思います。
- He has made lots of friends from all over the world.

本校の教育活動へのご意見等があれば教えてください。

- 今年度は服装を自由にできる週の試みがとてもよかったです。制服よりも服選びに多少時間がかかりますが（笑）、とりたてて華美になることもなく、当日の行事に合わせて制服を選ぶこともありました。なにより「その日の気分で」いって趣旨が非常によかったです。3 学期からの携帯電話管理についても、生徒たちの自主性を信頼して伸ばして下さる姿勢が保護者として嬉しく思っています。
- 文化祭での携帯電話使用や私服登校など、新しい試みを実際にやってみる姿勢に生徒への信頼が感じられて、とてもいいなと思いました。
- 生徒への津波避難訓練の徹底は勿論、避難時シミュレーションを明確に保護者に提示してほしい。
- 今は特に、防災に対して保護者や同窓会と協力して、現在だけでなく未来の芦国生（国際高生も共に）と先生方を守ってゆける体制を持てるよう、強く願っています。
- 生徒会活動が活発で、生徒たち主導で様々な企画が開催できることが素晴らしいです。学校側の見守る姿勢と相互の信頼関係があつてこそ成り立つものだと思います。
- 生徒会(生徒)の意見を取り入れるなど、生徒自信に決めさせて守らせるような、自主性を育てる経験はとても良いと思います。学校への期待も大きくなり、学ぶ事への意欲にも繋がるのではと思います。
- 私服期間、携帯自己管理など生徒たちが自分で考えて行動、管理する方針などとても共感できる。ありがとうございます。
- 国際的な環境なので、反省することに重きをおかず、嬉しいことよくできたポイントをもっと褒めて肯定して育ててほしいと思った。他の国でこんなに反省させる教育を見た事がなかった。
- 高校からのクラス分けを進学クラスなどもう少し細かく分けてほしい。
- 芦屋国際には日本語（特に漢字）の読み書きに問題がある生徒が一般の学校に比べて多いと思います。指定の教科書だけではなく芦屋国際独自の日本語と日本文化を学ぶ教材やクラスが高校卒業時まであればと思います。先生方の誠心誠意のご指導に感謝です。6 年間本当に有り難うございました。
- この一年は私服登校や携帯の所持など、これまでの枠組みに捉われずに新しいことをやったことが大変良かったと思う。もっと早いスピードで様々なことを取り入れていって欲しいと思う。その度に問題や衝突は起きるだろうが、それは起きて当たり前であつて、そこからどうしていくのがこれから先学校を出た時に役に立つ最大の学びになるはずなので、規則や慣例で大人側から押さえつけずに、生徒が自主的に大いに悩んだり揉めたりしながら取り組んでいくの見守り、伴走するような環境を作ってほしい。
- 学内の部活動だけでなく、学外で活躍している生徒ももっと取り上げて欲しい。留学や海外進学についての情報のシェアがもっと欲しい。歴代の卒業生の生の声などホームページにあつても良いのではないかなと思う。入試選考について、外国枠がずっと定員割れ、一般枠の高倍率、それぞれの枠の在り方を今一度考えるべきではないか。第二外国語について、四択を決める前に生徒に興味のある言語のアンケートをとつても良いのでは。芦国は確かに面白い学校だが、設立から 20 年以上経ち、世の中の状況もがらりと変わり、N 高や近場では大阪府水都国際など特徴ある学校もどんどん出てきている。芦国ももっと突き抜けても良いのではと思う。
- 非常に理想的な教育環境を用意下さっていると感じます。
(親である私も、もし現代に生まれていたら入学したかった。)